

◆今回の中学生議会に参加された 議員の皆さんの質問内容をご紹介します！

議席番号 1 番

むらかみ かえで
村上 楓 議員
(3年2組)



質問内容

- ・町にもっと自然を生かしたものを作ってはどうか。
- ・ほかの市町村から小野町に行きたいと思えるイベントや交流を実施してはどうか。

議席番号 2 番

まつもと かずま
松本 一真 議員
(3年3組)



質問内容

- ・「スタディサプリ」を町の財政で負担してはどうか。
- ・少子高齢化への対策として、町が実施している支援をPRしてはどうか。

議席番号 3 番

かしわばら ゆい か
柏原 結花 議員
(3年2組)



質問内容

- ・キラッと☆おのなどの施設に「フリースクール」を設置してほしい。
- ・小野新町駅舎前の混雑(車列)の対策をしてほしい。

議席番号 4 番

ぐんじ はな
郡司 杷奈 議員
(3年3組)



質問内容

- ・リカちゃんキャッスルなど、小野町にある施設をもっと前面に活用してはどうか。
- ・高校入学時の支援をしてほしい。

議席番号 5 番

しま ゆうき
島 優希 議員
(3年3組)



質問内容

- ・観光客を多くするために町公式ウェブサイトにも魅力的なPR動画を作ってはどうか。
- ・若者やお年寄りの方がどちらも楽しめるイベントなどを実施してはどうか。

議席番号 6 番

にった みな
新田 弥菜 議員
(3年3組)



質問内容

- ・ごみ拾いボランティアを実施してはどうか。
- ・町民運動会を復活してほしい。

議席番号 7 番

ねもと らん
根本 藍 議員
(3年1組)



質問内容

※議長(会議の進行)



令和
8年度

中学生が議会体験！ 小野町中学生議会開催

小野町中学生議会が8月3日、役場議場で開かれ、小野中学校の3年生7人が参加しました。

中学生議会は、小野町の将来を担う中学生が自分の夢や希望を織り交ぜながら、町長や町執行部に対して質問や提案を行う場です。町政や町議会への関心や理解を深め、中学生の視点から意見を述べ、今後のまちづくりに反映させることを目的に開催されました。

村上楓さんをはじめ6人の中学生議員が情報発信や教育振興、イベント開催などについて、真剣な表情で堂々と質問や提言を行いました。

中学生議員の質問に対し、町長が一人ひとりに丁寧な答弁を行い、貴重な意見をいただいたことに感謝の言葉を述べました。

最後に中学生議会議長の根本藍さんが「小野町で生活し、小野町をより良くしたいと思っているからこそ、町の将来像である“人が輝きみんなであつくるしあわせおのまち”の実現のため、町民が寄り添って考えていけるような提案や質問が出せたと思います。今日提案したことが、小野町を良くするきっかけになればうれしく思います」と感想を述べて閉会しました。

その後、参加した生徒は、町長や議長らと名刺交換をするなど交流を深めていました。



いろいろ体験くらぶ 第3回 「モッツアレラチーズをつくってみよう！」

モッツアレラチーズ作り体験を8月4日、勤労青少年ホームで開催しました。

小野町6次化・発酵のまちづくり推進協議会乳製品部会の皆様のご協力のもと、チーズの材料や出来上がるまでの工程を、みんなで考えながら学びました。原材料の生乳は、町内の酪農家の方から提供いただいた搾りたての生乳だと知ると、子どもたちは驚いていました。

その後のチーズ作り体験では、保護者の方と協力しながらチーズを練り上げ、おいしそうなモッツアレラチーズを完成させることができ、子どもたちは満足そうな様子でした。

チーズ作りを通して、地元農産物の魅力と乳酸菌による発酵の力を学ぶことができ、充実した体験活動となりました。

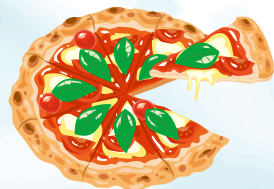


いろいろ体験くらぶ 第4回 「薪窯でピザをつくってみよう！」

本格的なピザづくりを8月17日に、町内でイタリアンレストランを営む橋本寿一さんにご指導いただき体験しました。まずは二つのグループに分かれピザの生地を1枚分に計量して丸めたり、薪窯の火起こしをしたり交互に体験をしました。

その後、ピザ生地を伸ばし、その上にトマトソースとチーズと収穫したてのバジルをトッピング。橋本さんと一緒に薪窯で焼き上げ、みごとな「マルゲリータピザ」が出来上がりました。

最後に橋本さんから子どもたちに「計量達人」「生地伸ばし名人」「火起こし名人」などと書かれた「修了証」が手渡されました。



夏休み小学生がいろいろ体験!!

この夏、町では小学生を対象に「いろいろ体験くらぶ」を開催しました。これは、子どもたちに多種多様な体験の場を設けることにより、広い視野をもった人材の育成と青少年の健全育成を目的に開催したものです。

家族と一緒に参加する講座もあり、いろいろな体験を通して家族や参加者同士の交流を深めることができました。講座に参加した子どもたちからは、「楽しかった」「また参加したい」などの感想が寄せられ、楽しい夏休みの思い出をつくることができました。

いろいろ体験くらぶ 第1回 「親子木工教室」

小野小学校の児童とその保護者を対象とした親子木工教室を8月2日、多目的研修集会施設第1研修室で開催しました。

本事業は、ふくしま森林づくり県民税を活用し、福島県産間伐材を使用した木工作品づくりを通して、森林の恵みや森林の大切さについて学んでいただくことを目的としています。

当日は、ふくしま中央森林組合の指導のもと、親子で協力しながら展示用スタンドを製作しました。参加した子どもたちは熱心に作業へ取り組み、完成した作品に笑顔を見せる様子が見られました。また親子で協力して作品を作ることで交流が深まり、木材に親しみながら森林への理解を深める貴重な機会となりました。



いろいろ体験くらぶ 第2回 「カヌー・SUP体験教室」

カヌー・SUP体験教室を8月3日にB&G海洋センタープールで開催しました。

当日は、水辺の事故防止を楽しく学べる「水辺の安全教室」とともに、ライフジャケットを着用して浮遊体験を行った後に、パドルの使い方などのカヌー・SUPの操作に必要なことを学んだり、実際にプールでカヌーとSUPに乗って体験しました。

初めてカヌーやSUPに乗った子どもも多く、最初はなかなか思い通りに進めない子どももいましたが、だんだんとコツをつかんで、水上を進む感覚を楽しんでいました。

